

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する

営業利益

1,700億円

CO2排出量削減

30%

② 中長期の経営戦略

1. チェーン事業強化

食塩電解・ナフサ熱分解を起点としたプロダクトチェーン。塩素を原料とした高付加価値化による収益の安定・拡大を推進

2. 先端事業拡大

医薬・半導体業界での強固なポジションを活かし、大型の新規事業創出による収益基盤の拡大に注力

3. 脱炭素への両立

成長とCO2削減を両立。経済合理性を重視した削減対応策を全方位で選択・実行

4. 安全基盤強化

プラントの安全操業を全てに優先。安全文化の深化と安全基盤の強化を継続推進

③ 対処すべき課題

① 経営基盤の盤石化

- 世界経済の動向を見極めたサステナブルな事業運営体制への変革
- 2025～2027年度に2,200～2,500億円の設備投資（支払いベース）を計画

② 脱炭素と成長の両立

- CO2排出を抑えつつ収益を拡大できる事業構造への変革
- チェーン事業での塩素高付加価値化によるCO2削減と収益拡大の同時実現

③ ステークホルダー信頼構築

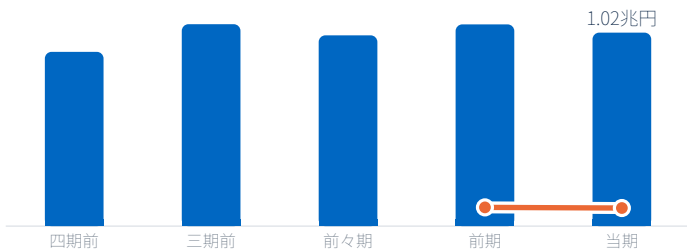
- 誠実で透明性の高い企業活動によるグローバル企業グループの実現
- 株主還元強化により資本効率の改善を推進

面接で使えるポイント

- 東ソーグループサステナビリティ基本方針に基づき、地球環境保全と事業成長の両立を目指す戦略
- チェーン事業とスタートアップ事業の2つの区分により、塩素を起点とした高付加価値製品開発と医薬・半導体業界への貢献を推進
- 2030年度に営業利益1,700億円、CO2排出量30%削減（2018年度比）を目指す中で…

証券コード 4042

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.02兆円営業利益率
9.4%財務健康度
58点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 65.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
829万円

化学内 33位/204社

平均年齢
38.5歳

化学内 188位/204社

平均勤続
13.8年

化学内 153位/204社

女性管理職
2.3%

化学内 154位/173社

男性育休
100.0%

化学内 12位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: [東ソー] 「親子で一緒に楽しい映画を」 東ソーグループ夏休み

